

会議の名称	令和元年度 合志市健康づくり推進協議会	
開催日時	令和元年9月26日(水)午後1時30分～午後3時	
開催場所	ヴィーブル 会議室	
議題	① 健康づくり推進協議会の役割 ② 平成30年度事業実施状況及び令和元年度事業進捗状況 ③ 意見交換(本日参加してわかったこと、個人・団体で行っている健康づくりの紹介、感想) ④ その他	
会議の公開・非公開の別	<input checked="" type="radio"/> 公開・非公開 <input type="radio"/> 一般公開 (傍聴者なし)	(一部)非公開の場合、その理由
出席者	委員	緒方光次郎、今村友信、小林真理子、原田敬子、野崎智美、永清和寛、中島栄治、徳淵盛也、松崎景子、峯登輝子、松岡隆男、寺本秀信、森涼子代(正寶由美子)、森泉
	事務局	狩野紀彦、齋藤和広、坂井晴代、矢幡茜、白土真澄
欠席委員	平田真央	
議事内容	① 健康づくり推進協議会の役割	
	事務局	「合志市健康づくり推進協議会設置要綱」「健康づくり推進員協議会の運営について」、及びこれまでの協議内容の資料を用いて説明 健康づくりの取り組みを促す仕組みや情報の共有、行政と市民の協働の輪を広げる役割を担う。
	② 平成30年度事業実施状況及び令和元年度事業進捗状況	
	事務局	成人保健事業実績、母子保健事業実績、歯科保健事業実績、予防接種事業実績について報告。「高齢者の心身機能と生活実態の把握及び保健事業等展開検証事業」のスクリーニング・アンケート調査の中間集計結果の要点説明。ウェルネスシティこうし事業紹介。
	〈高齢者の心身機能と生活実態の把握のスクリーニング・アンケート調査〉 要旨	
	委員	アンケートで外出頻度別のフレイルについてあったが、外出とは、介護サービスのデイサービス等に通っていることも含むのか。
	事務局	基本的には含むが、今回は対象者から要介護1以上を省いている。要支援1の人までを対象としている。対象者のうち要支援1の人は20%だった。週1以上の外出では、外出先として介護事業所が多いと予測していたが、実際は、スーパー、コンビニ、病院によく通っていた。また、地域によってコンビニが多く、予想していない結果になった。
	③ 意見交換	
	議長	各団体が活動してきた健康づくりの取り組みや、本日参加しての気づきや感想などあれば、発表をお願いしたい。
委員	健康づくり推進員では、勉強会の中で特定健診と大腸がん検診の啓発ポスターを推進員からのメッセージを入れて作製し、ゴミステーションや自宅などに掲示している。地区の方から反応がある。 また、がん検診の会場で受診者に、特定健診の案内のチラシを配布し、受診勧奨をしている。推進員が配布することで、親しみを持ってもらえるのでやりがいがある。	
委員	食生活改善推進員協議会の目標として3つある。1、生活習慣病改善のための食育改善。2、主食に米を、従来の日本食の良さを見直す活動。3、1・2の実現のために地域や学校や保育園に行き一緒に料理をする。今年度の活動としては、カミング教室、親子料理教室、牛乳を使った料理教室、小麦粉を使った料理教室、男性料理教室、災害復興支援活動を行っている。これからのビジョンとして、地道な活動、健康寿命の延伸、地産地消、伝承料理のスペシャリストとして次世代につなげていきたい。	

委員	<p>各老人会の平均年齢80歳超。日頃の活動は、シルバーヘルパー訪問活動、資源物回収を強化することでの安否確認、その他、料理講習会、グラウンドゴルフ、カラオケ、旅行など。悩みとして、特に60歳代の加入者が伸びないこと。ほとんどの老人会が平均年齢80歳超。活動を行う年代が少ない。地域ささえあいの一端を担うようなことを老人会としてやっていきたいと思う。</p>
委員	<p>合志市商工会の年間行事として、10月6日の秋祭りにいも天と、おにぎりを出店予定。ミニバレー、ボーリング、グラウンドゴルフ大会などのレクリエーション、古着再生マットづくり、他の商工会への訪問研修をしている。</p> <p>私個人として、3B体操を行い、毎年一回養生園で健診を受けている。</p> <p>自身が70歳になり中学校の同窓会があった。256名中51名しか参加がなかった。不参加者の理由として、足腰が痛い等だったため、外出の統計結果に頷くことがあった。</p>
委員	<p>保育園では就学前に基本的な生活習慣を身につけて、小学校に送り出すという目標を掲げている。朝ごはんを食べてこない子が1/3～半分近く、食べてきたといっても菓子パンを食べるといような食生活。虫歯も最近の子どもは多いと感じている。お母さんがスマホを子守代わりに子どもに与えてしまうので、目に影響が出てくると、最近ひしひしと感じている。</p> <p>お父さんお母さんも一緒に早寝早起きをして、子どもが朝食を食べて保育園に来てほしい。早寝早起き朝ごはんができていないと、午前中の保育で、ちょっと暑い時はへたばってしまい、散歩途中で戻ってきたりするため、保育士の中でも問題と感じている。「きちんと朝ご飯を食べて登園させてください、そのためには早く寝かせてください」というのは何度も口を酸っぱくして言っているが、なかなか難しいのが現状。</p>
委員	<p>中学校では3年生で全国学力学習状況調査があり、その質問項目の中に、「毎日決まった時間に起きる。」、「毎日決まった時間に寝ます。」という項目があり、これは全国より高かった。ただ、食事の部分で言うと、朝食をとらない、種類が少ないといったことがとてもあった。</p> <p>市販の物の中から自分で選んで食べれる力を身に着けるため、家庭科などで取り組まれている。給食で取り組んでいる地産地消などの認知度が低いので、これからの課題としてやっていく必要がある。</p> <p>中学生になると不登校が増える。心の健康ということで、現在、市の女性子ども支援課のソーシャルワーカーやカウンセラーなどの援助を得ながらいろんな取り組みをしているが、中学校からでは遅い。心の健康について、保育園や就学前あたりから力を入れていくと、少し変わっていくのかと感じている。</p> <p>学校では定期的健康診断があるが、歯の治療率が上がらない。合志市では現在中学校3年生までの医療費が無料になっているので、そのことを家庭に知らせながら、部活より優先して病院に行くように言っている。</p>
委員	<p>市議会においては、全般的には皆様方が取り組まれていることに予算付けを含めたところで、しっかりチェックしながら取り組んでいく。健康幸福都市に一番直結した健康づくり推進協議会の活動だと思うので、健康福祉常任委員会にとらわれず、全議員で市民の皆様健康づくりに全力で取り組んでいきたい。今、働いている私たち世代の健康もしっかりと考えながら取り組んでいかなければならないと考えている。</p> <p>また、40歳代の歯周疾患健診の受診者数が少ない。歯周病が、認知症や糖尿病へも影響すると言われており、医療費の削減にも繋がる部分でもあるため、トータル的な見方で取り組んでいきたい。</p>
委員	<p>菊池養生園は、合志市では特定健診と生活習慣病健診、後期高齢者健診、肺がん検診、結核健診を実施している。市民の方とお会いしながら、健康づくり、病気の予防について、常に啓発に力を注いでいる。健診以外でも、元気の森公園を利用し、健康づくりのサポートをさせていただいている。会社の健診で、働いていらっしゃる方の健康診断ということで、合志市に住んでいる方も健診を受けられている。たくさん年齢層に関わり、また、一年に一回健康に特に関心を持ってもらう時期なので、工夫しながらアプローチをしているところ。</p>
委員	<p>保健所からは、健康づくりという視点で、本年、特に取り組んでいる3点を紹介する。①「糖尿病予防フォーラム」を10月12日(土)に実施予定。市民向けに、講演会、ミニ講演、体験コーナー、ブルーサークルメニューのお弁当を準備している。②「高血糖セミナー」11月30日(土)を開催予定。対象者は血液検査の結果、高血糖の方。内容として、ブルーサークルメニューの講習会と実演。③働く世代へのアプローチとして、この世代はなかなか健診を受けられないという現状があるため、管内のスマートライフプロジェクト応援団に登録している事業所65団体に、健康づくり事業について実態調査をする予定。それを踏まえて働き盛り世代に対していろんな施策をしていきたい。</p>

委員	<p>子どもさん方の歯科の受診率がこの地域は低いというのを肌身で感じている。一つは生徒さん方に促す、保護者の方には、口腔や歯に対する体の一部であり、内臓の一部であるという意識をもっていただいて、それを子どもたちに伝えて頂けるといいなど毎日頃思っている。</p> <p>フッ素化合物について、フッ化物を1日2mg～5mg以上摂取すると甲状腺機能が著しく低下するという文献を散見したことがある。学校でのフッ化物洗口のフッ素濃度が1mlに10倍ないし20倍の危険な濃度が入っているのがすごく気になっている。</p>
委員	<p>整形外科として携わるのは骨折が多い。日本全体として、脳卒中、心不全などの脳血管疾患で亡くなる方は減少してきた。運動機能の低下で、歩けなくなっていく、また、転倒して骨折をする、こういう形が増えてきていると感じる。その方々にどうやって医療的介入できるかと思っている。整形外科としてはロコモティブシンドロームの予防や発見として、簡単な検査を行っているが、なかなか浸透していない。悪くなって病院受診しても難しい。</p> <p>先程の報告によると健康に興味がある方は色んな活動に参加するが、興味がない方は参加しない。参加しない方々にどういったアプローチをしていくのかが、問題解決の一つになると思う。</p>
委員	<p>社会福祉協議会では、いきいき100歳体操といって足腰を鍛えて健康寿命を延ばそうという取り組みをしている。高齢者サロンでも行えるようにボランティアさんに養成研修をする予定。くまモンと一緒に体操するDVDができており、貸し出しも行っている。みんなが歩いて来られる場所でそういう活動に取り組んでいけたらと思っている。</p> <p>現在合志市内にサロン37か所だが、もっと小さい範囲で広めていけるように拠点づくりを進めている。今回、新しく3か所立ち上げる予定。介護予防的な健康増進の取り組みをしているところ。</p>
事務局	<p>合志市民まつりが10月6日にあり、その中で熊本大学の医師による医療相談、SATシステムを使った栄養指導、熊大学生により子宮頸がんの啓発行う。他にInBody測定、AGEs測定も無料で実施。</p> <p>今年度、11月くらいから、ウェルネス健康ポイント事業を計画している。具体的には、カードでポイントをためていく。運動でポイント、毎日野菜を食べたらポイント、健診を受けて頂いたらポイント、合計100ポイント集めて、お申込みを行い、抽選でクラッシーノこうしの商品券が当たるという事業を実施予定。広報やホームページで周知。また、ウェルネスシティこうし会員には直接郵送する。</p>
委員	<p>ポイントは西合志(クラッシーノこうし)でのみ利用できたが、アンビー熊本でも使えるようになったのか。前々から使えるようにしてほしいと言っていた。</p>
事務局	<p>現在、ポイントの還元は、クラッシーノこうししか想定していない。今度のウォーキング大会の出場者に渡す500円券がアンビー熊本で利用できる。実際にポイントをためてから使える段階には至っていない。現在のところ一店舗のみとなっている。</p>
④ その他	
事務局	<p>次年度以降の委員就任・会議出席のお願いについては、後日連絡する。</p>